

## 公表 保育所等訪問支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	子ロバキッズひろば		
○保護者評価実施期間	年 月 日		～ 年 月 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	0	(回答者数) 0
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 2日		～ 令和8年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日		～ 年 月 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	0	(回答者数) 0
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 3日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職を配置している 心理士・作業療法士・言語聴覚士が在籍	情緒・行動特性(心理的側面) 言語理解・表出およびコミュニケーション機能 感覚処理特性・姿勢運動機能・日常生活動作 を横断的に評価し、包括的な支援方針を策定	地域全体の発達支援力向上への寄与
2	地域の児童を対象に保育所等訪問支援を実施可能な体制を整えている。	心理士・作業療法士・言語聴覚士が在籍しているので情緒・行動面、言語・コミュニケーション面、感覚・運動・生活動作面を横断的に評価することが可能で、自事業所利用児童に限定せずとも、専門的見立ておよび助言を提供できる体制が整っている。	相談から訪問支援までの連携フローを明確化する
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問支援の活用が受動的であること	保育所との関係性配慮し、保育所や相談支援等からの依頼がある場合に訪問を実施。保護者のみの要望では実施しない。不要な介入を避け、また他制度で対応可能な場合は効率的運用を優先している。	受動的運用から適切な提案型運用へ必要なケースに確実に支援が届く体制へと改善を図る。
2			
3			